

トドロちゃんと山登り

ボツンと....中央アルプス山旅(下山編)

2019年09月29日 | :



■2019.09.27 山旅3日目。
摺鉢窪避難小屋での御来光、カールに立つ小屋なので広角には見えない。
同宿の女性登山者は4時頃ヘッドランプを灯し南駒ヶ岳を超え中央アルプス最南部縦走へ向かった。
彼女にとって中央アルプスに残された最後の赤線(ルート)を繋ぐ。大平宿までゴール出来る事を願う。



111私は下山するだけなのでゆっくり6時に小屋を掃除して出発。
75歳の年配登山者は池山小屋まで向かう。
年齢に応じ刻んだコースを採れるのも登山の楽しみですね。



コルまで上がると木曽側からガスが上がってくる。
モワーとガスに包まれた南駒ヶ岳。



じょじょにガスは切れる。



左奥に仙漣嶺が見える。
越百側から見るとピラミダルな山容です。



熊沢岳・東川岳を巨大な滝雲が襲う。



この状態は有る自然現象が起こりやすい。
それは「ブロッケン現象」
ブロッケン現象とは、太陽などの光が背後からさしこみ、影の側にある雲粒や霧粒によって光が散乱され、影の影の周りに、虹と似た光の輪となって現れる大気光学現象。(出典: Wikipedia)



別名「ブロッケン妖怪」とも言う。



ここまではっきり見えるのは初めてだ。
早朝稜線を歩いているときに良く出る。



滝雲が木曾殿を越している。

木曾殿越は平安時代の1180年(治承4年)に、武将木曾義仲が越えたという伝説がある。



南駒ヶ岳は双耳峰。



仙涯嶺をズーム



摺鉢窪カールに立つ避難小屋、百間ナギと呼ばれる大崩壊地が迫りつつある。(崩壊は現在でも続いている)
すこし前この避難小屋で遺体が発見された。その後、床や壁の板を張替へ利用可能となった。



この位置からは鉄兜「塩見岳」の肩から富士山が覗く。



日々色づいてくる。



赤柳岳



田切岳……気になる山だな



八ヶ岳。



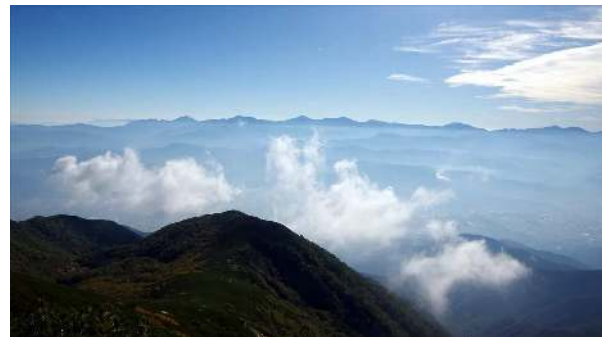
イワギキョウ



好きな稜線よまたね。



南ア



ドライフラワーになったコマウスユキソウ



イワヒバリ



8:43 空木まで戻ってきました。



ここから標高差2,000オーバーの池山尾根を下山です。



奥に槍穂・笠ヶ岳・槍・穂まで見えます。



空木平



駒峰ヒュッテで念のため水調達。



空木岳を超えると登山者がちらほら。



今回のザックは45Lです。



田切岳と空木平



ここがもう少し色ずくと綺麗だろうな。



駒石



バカ尾根の樹林帯に突入。



12:34 一気に水場でうす。
顔を洗う。
気持ちいい。



秋ですね。
栗とどんぐり。



14:08 菅ノ台の登山口着。
空木から5時間下りっ放しです。今回の山旅は休憩と撮影を混みでコースタイムでした。

紅葉にはまだまだでしたが、多くの自然現象(モルゲンロート・星空・滝雲・ブロッケン)にも出合え沢山写真
ることができた。
避難小屋利用の登山者との会話も楽しく静かな山旅路満喫できた。
ルートも意外と変化に富んでおり改めて中央アルプスを見直しました。

さあ次は何処に登ろうか？

-
- ・1日目: ボツンと.....中央アルプス山旅(入山編)
 - ・2日目: ボツンと.....中央アルプス山旅(縦走編)
 - ・3日目: ボツンと.....中央アルプス山旅(下山編)
-

※過去の中ア

・過去の中中央アルプス山行



■2019.09.26 檜尾避難小屋で迎えるモルゲンロート。
日の出は5時45分頃なので4時頃より起き出す。
彼誰時(かわたれどき) 甲斐駒辺りがオレンジ色に。



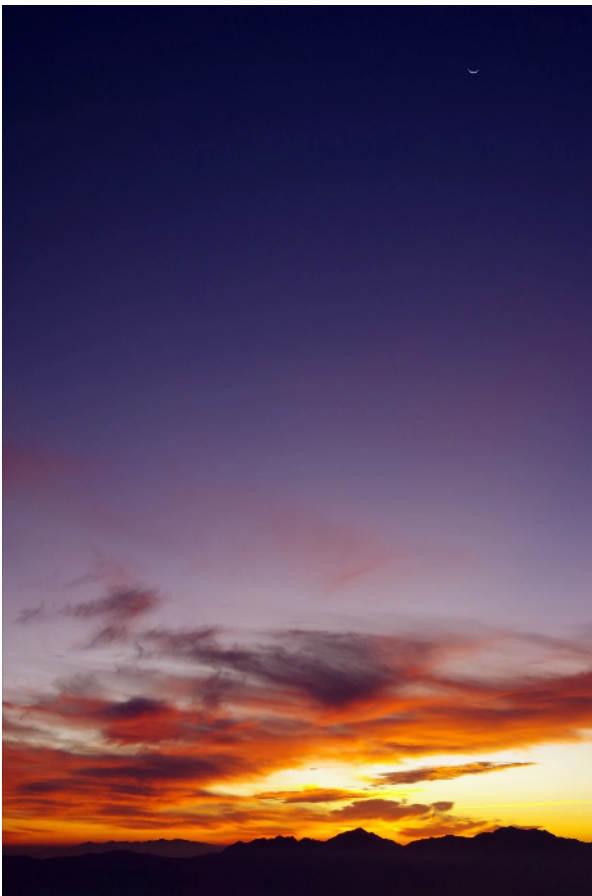
天頂には下弦の月。



鋸、甲斐駒をズーム。



濃紺からオレンジ色

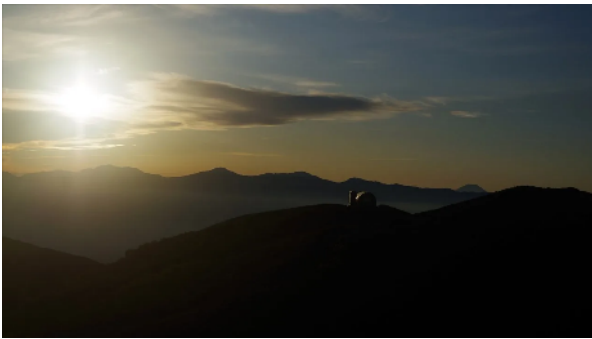


6:02 北沢峠からの御来光



6路過ぎに出発。





塩見の左側に富士山



今朝の檜尾岳山頂
霜が降りていた。



今日行く稜線



空木と奥に南駒ヶ岳



千畳敷方面



今日のコースタイムは8時間



チングルマの綿毛が踊っている。



今度は皆が踊っている



何の綿毛？



シラタマノキ



ヤマハココ



御嶽山



熊沢岳。オベリスクが見える。



8:00 熊沢岳
ここで女性の登山者としばし立ち話。



御嶽と木曾谷。
御嶽海の二度目優勝で凄い事になっているだろう。
私も応援してます。



東川岳



南駒ヶ岳が近付いた。



木首殿越
力水は涸れています。(秋口は注意が必要)



空木への登りここからが大変です。
大学のワンゲル6名と出くわす、今日は檜尾避難小屋までだそうです。
水場の情報を伝える。



この登りは4回目なので偽ピークには騙されません。



ここが紅葉したら花崗岩の白と映えるだろうな。



空木岳山頂ロックオン



昨年お世話になった駒峰ヒュッテ。



11:20 空木岳山頂。2864mで今回で一番高いピーク。
ここは4回目です。



空木から南駒ヶ岳方面の稜線が良い感じです(写真的に)



空木平は紅葉し始めています。

風の強いところはハイマツですね。ようするにハイマツ大は強風が吹く可能性が高いという事です。
飲み水を確保するために駒峰ヒュッテで水を0.5L×2本購入。



この時間は山頂独占です。



ナナカマドが良い感じです。



あれれお決まりの雲が湧いてきた。



草紅葉は3-4分。



赤柳岳(あかなぎだけ):2798m
雲の中です。



コルの向けて標高を下げると。ポツンと・・・摺鉢窪避難小屋

※小屋のデータ

標高 -- 2,550m

利用可能時期 -- 通年

利用料金 -- 一人1000円

収容人数 -- 30-40人

トイレ -- あり(屋外)

水場 -- 小屋横の雨水タンク(要煮沸)



避難小屋への分岐にザックをデボし南駒ヶ岳へ向かう。



踏み跡に誘われて不安定なルートへ導かれるが景色は良い。



イルカ？
でもチョット変だ。



13:40南駒ヶ岳山頂:2,841 m
ここも久し振ります。



14:16 摺鉢窪避難小屋、ここは2度目。
南駒ヶ岳の東側にある摺鉢窪カールは春になるとカール上部に五人坊主の雪形が現れる
ここは一人だろうと思ったら、年配の先行者が1名。
越百山南部の安平路山方面を目指し大平宿まで向かうガッツな女性が遅く入って来て3名となる。
寝るまでの山談義は楽しいひと時です。
今日は雨水タンクの水を煮沸し夕食を作る。
酒は焼酎のお湯割り、この時期はこれが美味しい。

この雨水が使える情報は檜尾避難小屋で同宿した方にお聞きした。
山屋の情報交換は有りがたい。



屋根のブルーシートが風取でうすくなった様だが 寝スレキは耳栓を1アいるので良かった

夜半満天の星。

あすも晴れそうだ。

- ・1日目:ポツンと....中央アルプス山旅(入山編)
- ・2日目:ポツンと....中央アルプス山旅(縦走編)
- ・3日目:ポツンと....中央アルプス山旅(下山編)

- ※過去の中ア
- ・過去の中央アルプス山行

コメン

ポツンと....中央アルプス山旅(入山編)

2019年09月28日 | :



連年だと高山では紅葉の声を聞くが今年は全く流れてこない。
それでも台風が過ぎた9/25から3日間は晴天が続く模様。
で考えた山旅計画は中央アルプスの避難小屋を利用した2泊3日の縦走。
ロープウェイで千畳敷に一気に上がり少し登って極楽平へ。そこから空木方面へ縦走、お気に入りの檜尾避難小屋で泊まる。
翌日は稜線を空木を超え南駒ヶ岳へ。そして少し戻り摺鉢窪避難小屋泊まり。翌日は空木から長い池山尾下るコース。

■2019.09.25 自宅を6時に出発し駒ヶ根の菅ノ台へ9時半頃着。
臨時増発バス、ロープウェイと乗り継ぎ千畳敷へ。



11:50 千畳敷やはり紅葉はまだだ。
この辺りは行楽客が多い。



11130分程登れば極楽平。
行楽客数名と年配の登山者が一名。この方は宝剣を超え木曾駒まで行き木曾小屋で泊まり木曾側のキビへ下山する。
このようなコースもあるのかと感心する。



三ノ沢岳。
以前同様のコースで縦走した折はここを登ってから縦走路に入った。



まいどホシガラス。



御嶽山。2014年9月27日に噴火、明後日で5年になる。
同日私は木曾福島Bコースから木曾駒ヶ岳を目指していた。



これから3日間楽しむ稜線。



中アは花崗岩でできた山。三点確保の際は手袋が有った方が良い。
長年使っていた手袋が消耗したのでワークマンで購入、中々使い心地が良く侮れない。



空木側から見ると宝剣はデベソの様だ。



島田娘



島田娘を過ぎると濁沢大峰。



木曽側(右側)上部がハイマツなのは風が強いから。
そろそろ木々は紅葉しそうだが...



振り返ると違いが良く分かる。



濁沢大峰
ここで昼食。



この稜線では数名とすれ違っただけ。
先回の穂高は異常でしたね。



結構岩が出て来る。



カカネツメクサ。



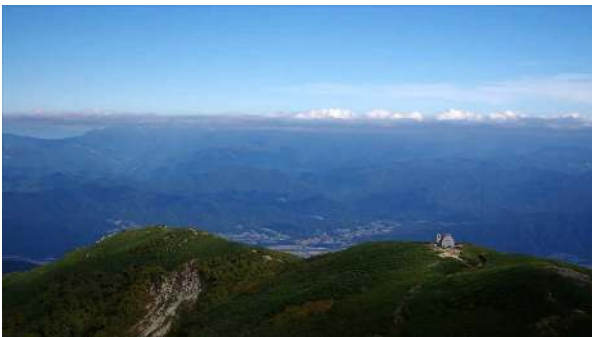
ホタルブクロ



13:40 檜尾岳



ボツンと一軒家みたいなボツンと避難小屋。
「檜尾避難小屋」
初日の行動はここまで。



昔は石造りだった。



雲が湧き出した空木方面



木曽駒方面も雲が湧き出した。



避難小屋には先行者1名。
まずはボッカしたビールで乾杯!!!
やけに小さいって・・・
水を3Lボッカしてきたのでビールは小さくなった。
今回の山行での水場は、
①檜尾避難小屋下の水場(凄く細いし・・・不衛生だと聞いたことがある)×
②木曽殿の力水(枯れています)×
③すり鉢窪避難小屋の雨水タンク(煮沸必要)△
④駒峰ヒュッテで購入(200円/500cc)○
※右いすが②③④を利用する!! アメアの程度は必要シマス



最終的に小屋泊まりは女性1名を含む4名で全て単独行者。
最年長は何と私でした。
麦焼酎のお湯割りと最近山食で嵌まっているみそ煮込みうどん。
で粗末な夕食。
同宿舎と「熊」や「避難小屋のお化け」などの面白話で盛り上がる。



今日は稜線出てからはからは本当に静かな山旅。
夜は冷え込むのでダウン上下を着込みシュラフ潜る。

明日のモルゲンロートが楽しみだ。

・3日目:ボツンと....中央アルプス山旅(下山編)

※過去の中ア
・過去の中央アルプス山行

コメン

治部坂高原コスモス園

2019年09月20日 | :



■2019.09.20 今日の晴天を生かし何処か軽いハイキングでも行こう。
この時期ならコスモスと言う事で、私の遊び場(山登り、スキー)の治部坂高原へ。
館山からお盆出た作いいッバーへ



マツムシソウ



キキョウ



途中のベンチでお弁当を広げる





オミナエシ



背景の山は大川入山で秋の紅葉が綺麗な山です。



今回は日帰り温泉はバスし帰路に着く。

さわやかな高原で、コスモスが綺麗だった。



北ア:西穂高岳、前穂高岳・・・GET 残り4座

※日本アルプスとハケ岳・白山に全てあり自宅から全て300K圏内で
行きやすいからであるこれを目安にし日本アルプスの全ルート走破が最終目標です。

それと馬鹿と煙は高い所へ・・・

近いのは良いが百名山の様に点では狙えない、線で狙う必要がある。マニアックなコースを考えるのがまた
いい。
私の登山はピークハントだけが目的でなく、どのルートで登るかがポイントです。
好きな山は別ルートで何度も登ります。
同じ山に何度と登っていますのでリンクはその一つです。

番号	山 名	標高	山域
1	富士山	3,776m	富士山
2	北岳	3,192m	南アルプス
3	奥穂高岳	3,190m	北アルプス
4	間ノ岳	3,189m	南アルプス
5	槍ヶ岳	3,180m	北アルプス
6	悪沢岳	3,141m	南アルプス
7	赤石岳	3,120m	南アルプス

52	横岳	2,829m	ハケ岳
53	祖父岳	2,825m	北アルプス
54	針ノ木岳	2,821m	北アルプス
55	大沢岳	2,819m	南アルプス
56	禿岳	2,812m	南アルプス
57	五竜岳	2,814m	北アルプス
58	東天井岳	2,814m	北アルプス
59	抜戸岳	2,813m	北アルプス
60	杓子岳	2,812m	北アルプス
61	中盛丸山	2,812m	南アルプス
62	阿弥陀岳	2,805m	ハケ岳
63	上河内岳	2,803m	南アルプス
64	小河内岳	2,802m	南アルプス
65	アサヨ峰	2,799m	南アルプス
66	蓮華岳	2,799m	北アルプス
67	薬師岳	2,780m	南アルプス
68	高嶺	2,779m	南アルプス
69	熊沢岳	2,778m	中央アルプス
70	鷗御前	2,777m	北アルプス
71	小蓮華山	2,769m	北アルプス
72	▲赤岩岳	2,769m	北アルプス
73	横通岳	2,767m	北アルプス
74	大龍岳	2,767m	南アルプス
75	地藏ヶ岳	2,764m	南アルプス
76	燕岳	2,763m	北アルプス
77	硫黄岳	2,760m	ハケ岳
78	▲西岳	2,758m	北アルプス
79	縦沢岳	2,755m	北アルプス
80	スバリ岳	2,752m	北アルプス
81	駒津峰	2,752m	南アルプス
82	仙涯嶺	2,734m	中央アルプス
83	笹山	2,733m	南アルプス
84	将基頭山	2,730m	中央アルプス
85	檜尾岳	2,728m	中央アルプス
86	烏帽子岳	2,726m	南アルプス
87	小太郎山	2,725m	南アルプス

12	中岳	3,084m	北アルプス
13	荒川岳	3,083m	南アルプス
14	御嶽山	3,067m	北アルプス
15	西農鳥岳	3,051m	南アルプス
16	塩見岳	3,047m	南アルプス
17	仙丈ヶ岳	3,033m	南アルプス
18	南岳	3,033m	北アルプス
19	乗鞍岳	3,026m	北アルプス
20	立山	3,015m	北アルプス
21	聖岳	3,013m	南アルプス
22	劔岳	2,998m	北アルプス
23	水晶岳	2,986m	北アルプス
24	甲斐駒ヶ岳	2,967m	南アルプス
25	木曽駒ヶ岳	2,956m	中央アルプス
26	白馬岳	2,932m	北アルプス
27	薬師岳	2,926m	北アルプス
28	野口五郎岳	2,924m	北アルプス
29	鷲羽岳	2,924m	北アルプス
30	大天井岳	2,922m	北アルプス
31	西穂高岳	2,909m	北アルプス
32	白馬鍾ヶ岳	2,903m	北アルプス
33	赤岳	2,899m	ハケ岳
34	笠ヶ岳	2,897m	北アルプス
35	広河内岳	2,895m	南アルプス
36	鹿島鍾ヶ岳	2,889m	北アルプス
37	別山	2,880m	北アルプス
38	龍王岳	2,872m	北アルプス
39	旭岳	2,862m	北アルプス
40	蝙蝠岳	2,865m	南アルプス
41	空木岳	2,864m	中央アルプス
42	赤牛岳	2,864m	北アルプス
43	真砂岳	2,861m	北アルプス
44	双六岳	2,860m	北アルプス
45	常念岳	2,857m	北アルプス
46	三ノ沢岳	2,846m	中央アルプス
47	三ツ岳	2,845m	北アルプス

92	唐松岳	2,696m	北アルプス
93	安部荒倉岳	2,693m	南アルプス
94	▲鋸岳	2,685m	南アルプス
95	赤沢岳	2,678m	北アルプス
96	蝶ヶ岳	2,677m	北アルプス
97	東川岳	2,671m	中央アルプス
98	▲赤沢山	2,670m	北アルプス
99	龍ヶ岳	2,670m	北アルプス
100	新蛇抜山	2,667m	南アルプス

トドロクちゃんと山登り

上高地から前穂高岳ピストン

2019年09月16日 | :



■2019.09.14 今回の山行は今日で3日目。

木曜日に新穂高から西穂入し宿泊、翌日に西穂ピストン後に上高地へ移動し宿泊、そして今日は前穂高を地からピストンで登る。

小梨平キャンプ場を4時30分頃にヘッドランを灯し歩き出す。

まだ明けきらない河童橋を通り前穂登山口へ。

登山口から30分程上った所で登山道に光るシートが・・・

年配の男性がビバークしていた、大丈夫か確認してから登り続ける。



【HIS国内】春旅応援キャンペーン

HIS

【HIS】春・GW出発の国内旅行もまだ間に合う! 春旅応援キャンペーン中。シニ...



天気が良さそうである。



この時期花は少ない。



07:14 岳沢小屋



重太郎新道は早い時間は日陰でありがたい。



奥穂から西穂への稜線



昨日もこの天気ならな・・・



カモシカの立場



まだまだ



天狗コルへ登る登山者



ハイマツの実が食べ散らかしてある。
犯人はホシガラスです。



奥穂



吊り尾根を行く登山者。



09:34 紀美子平



10:12 前穂高岳



テニスで日に焼け見苦しいです。
首から下げているのは一眼レフ。



奥穂から西穂の稜線。



眺望は最高。



焼岳、乗鞍、御嶽山と上高地



富士山・南アも見えます。
すぐ前のギザギザは明神岳



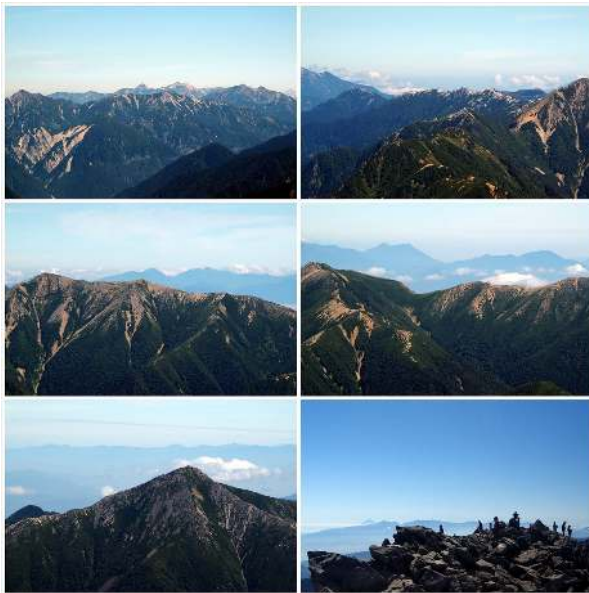
檜からジヤングダルムまで



奥穂から西穂



後立山から常念まで



ハチロウさんの居ない穂高山荘



まだテントは少ない。
紅葉時期はテント1000張り、トイレ待ち時間2時間・・・ん、行きたいけど・・・



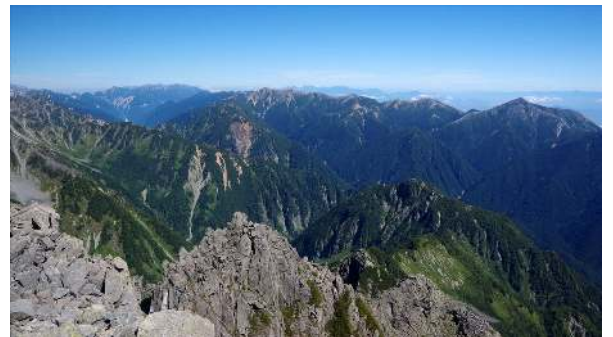
※



鍵ヶ岳山荘も見えます。
南岳からの穂高も良い写真が撮れそうだ。



※西岳、赤岩岳、赤沢山もいずれ登りたい。

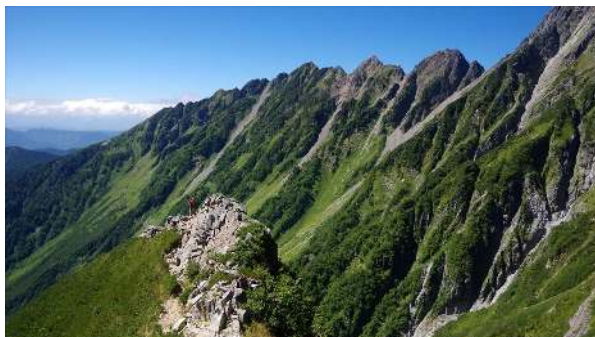


さあ下山します。



※明神岳

※



岳沢パノラマ



終わりがけです。



14:23 岳沢湿原・岳沢登山口



ソール剥がれも無く無事下山。



観光者に混じって散策。



あら雲が出てきた。



お決まりの場所



さあそろそろ紅葉登山が始まる。
どこへ行こうかな？



テントを撤収後梓川沿いに河童橋まで歩く。3連休初日で混み合って来た上高地を後にして「平湯の森」へ後は仮眠しながらでも帰ればいいので1時間ほどゆっくり温泉につかる。

長らく停滞していた百高山(標高の高い山100山)も+2座足して合計:96座になった。
それよりミスをするると危険な場所も多かったような気がする。
また南アの静かさとココを登れたら最高ですね。

■コースタイム:山行:8時間28分+休憩:1時間29分=合計:9時間57分

夕方この時間は数人の利用者。
途中から雲の中へ入るロープウェイ外は真っ白もむなく後ろには笠ヶ岳が見えるハズ……

ロープウェイおり場から小一時間登ると西穂山荘にとうちゃこ。
受付をしガラガラの幕営地にテントを設営。
眺望も無く撮影もできないのでレストハウスで美味しい「もつ煮」で乾杯。
明日も早いので早めにシュラフの中へ。



■2019.09.13 4時頃起き出し、軽く食事。
露で濡れたテントを撤収(10時までに撤収しなければならない)……このルールの様です。
玄関の仮置き場に45Lのザックを置く。
5時30分頃サブザックで歩き出す。
直ぐに丸山。

実は西穂高岳初めてです。

2019年09月15日 |



今回は今まで登った事が無い山に登るシリーズです。
奥穂高岳・涸沢岳・北穂高岳はホワイトシーズン(春山)に登った事がありますがまだ西穂と前穂はまだ登らない。
そこで「西穂高岳」と「前穂高岳」を連続してピークハントで登る計画を立てた。

西穂高岳

従来周辺の山全体が穂高岳と呼ばれていたが、1909年に槍ヶ岳から穂高岳に初縦走を行った鶴殿正雄:



高曇りだがまずまずの眺望。(新穂高側)



上高地側



西穂独標がもう直ぐだ。



06:25西穂独標バグに笠ヶ岳が見える。以前クリア谷から登った時はしんどかった。



これから向かうルート



独標を見返す



06:38ピラミッドピーク



チャンピオンピーク



高曇りながら富士山や南アのシルエットが何とか見える。



08:05西穂高岳
軽く食事をし眺望を楽しむ。



これまでのルート



火山活動が気になる焼岳や乗鞍、遠く御嶽も見える。



ここから槍まで



奥穂～吊尾根～前穂



上高地は起きただろうか？



10時頃に晴れそうな予報だが・・・下山する事に。



ハイ松の実を喰えたホシガラス



09:46西穂山荘
あらテント貼りっ放しでも良かった……



今日の最大の目的「西穂ラーメン」・・・美味しい。
ビールは残念。



ロープウェイ乗り場までは登り優先で止まること何十回。



やっぱり少し北の方から晴れて来た。



下りのロープウェイは団体さんにまぎれて混雑。

鍋平登山者Pから平湯の森へ移動。

温泉に浸かりリフレッシュしあかんだ駐車場へ。

14:50の上高地行きに乗る為バス停で・・・

登山靴のソールが浮いている事に(両方)気がつく。

この靴は十何年使っており2014年にソールの張替えをしたが既に張替えから5年経過。

加水分解ではなく接着材の剥がれが親指の付け根から中ほどまで。

直ぐには剥がれそうではない為、サブバッグにテーピングと結束バンド・細引きを入れておこう。

中山道(3日)や奥駈道(6日)や南アルプス縦走(9日)はこの靴で歩いた。



15時過ぎに上高地着。



あらこんなのが設置された。



まだ平日人は少ない。



しかし水が綺麗ですね。



梓川沿いを歩く



明神岳



ここで幕営。

小梨平キャンプ場受付時に「カレー飯」が貰えた。

以前からここでキャンプをしたかった。

設営後、近くのサイトの古いエスパーステントのおじさんと山話。

70歳を過ぎているこのおじさんもここは何時も素通りしていたので今回は散策の為に来たらしい。



西穂で出会った花達



明日は今日より早い早く寝なくては！

■コースタイム：山行3時間43分+休憩30分=計4時間13分

西穂山荘05:30→05:36西穂丸山→06:25西穂独標→08:05西穂高岳→08:57西穂独標→09:39西穂山→09:46西穂山荘

コ



■2019.09.07-08 今年で18回目の本合宿。

台風のコースも影響なく、残暑が厳しいなかプレーができた。



参加メンバーはチョット少な目で9名。



二日目は午前中テニスをし、お風呂に入り昼食を食べ帰路に着きます。



帰宅後、我家の猫とボールでじゃれる。



合宿の疲れも残っていない月曜日、昼からもテニスがあります。

これは退職後に仲間入りした「暇人テニス」と称するグループで隔週でプレーをしています。

結局、自由人になってからも週に3回から4回はテニスを楽しんでる。

そして本日、月曜日午前中は掃除の日。

座敷の茶ダンスの上やら、リビングに縦横無尽に置いてある過去の栄光。



ここ4・5年は殆ど大会には出ていませんでエンジョイテニスに変わってきました。

既にテニス歴は40年を越していますがやってて良かったとつくづく思います。

これからもテニスや山登りができる体力を維持しつつ出来るだけ長く出来れば良いと思います。

コ

レンゲショウマと足助城

2019年09月06日 | :



■2019.09.06 暑い時期に咲く可憐な花に出会えることを期待して足助町へ向かう。盆前後から咲き始める花なのでまだ間に合うか？



ホトトギス。



水引



編み物上手な蜘蛛。
人の手でもこんなに均等にできない。



まだ数株残っていた。

森の妖精:レンゲショウマ



終わっている花が多いなか蕾をまだある。



この花、何時か登山道で出会えたら最高ですね。
(聖沢の登山道にも咲いているらしい)



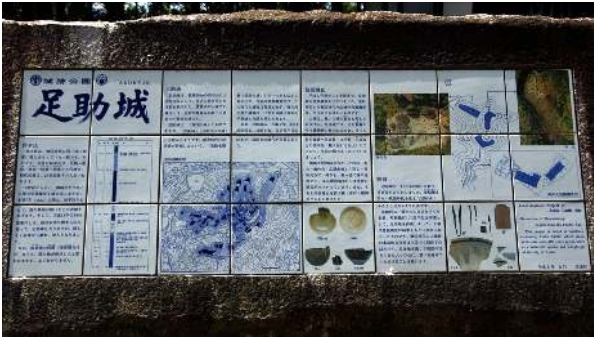
蜘蛛がレンゲショウマを守っているようだ。





少し移動して足助城へ

城跡公園足助城は、足助町制施行100周年を記念して、平成5年に開園しました。足助の古い町並みがー
ぎる標高301メートルの真弓山に、高櫓・長屋・物見矢倉・厨(くりや)などの建物が復元されています。発掘
成果に基づく戦国時代の山城の復元は、全国で最も早い事例です。



萩



発掘調査をして遺構跡からそうぞして建造された。



信州と三河の間にあるので山城が多い。



足助城の写真



直ぐ近くに紅葉で有名な香嵐渓がある。

足助氏 (Wikipedia出典)

平安時代末期に浦野重遠の孫・重長が三河国足助の地に住んで足助氏を称したことに始まり、代々飯森氏
拠とした。また、同国の八条院領高橋荘とも関連があったとされる。鎌倉時代以降は御家人に列し、初代・『

戦った（承久の乱）。承久の乱において、足助氏では、足助重秀の子重成が討死にしたが、その後も足助氏続しているので、重成以外は鎌倉方だった可能性がある^[1]。

足助氏はその後も御家人として存続したが、4代目惣領・重方とその子・親重は官位を有し昇殿をも許されど朝廷との繋がりには依然として深く、加えて一族の中には有力御家人安達氏との縁戚があり、弘安8年（14年）の霜月騒動で一族の重房が連座して滅ぼされたことなどから、次第に鎌倉幕府への不満を強めていくことになる。

元亨4年9月（1324年10月）に6代目惣領・貞親（重成）が後醍醐天皇による討幕の計画で、日野資朝、俊招きを応じて、同じ美濃源氏の土岐頼貞と頼兼父子、その一族の頼員（舟木頼春）、多治見国長らとともにに加担したが、頼員の密告により六波羅探題に露見されて、貞親らは自刃して果てた（正中の変）。そして、元年（1331年）に元弘の乱では幕府が事前に知るところとなり後醍醐天皇は笠置山に逃れるが、この時真馳せ参じて天皇に味方したのが貞親の子である7代目惣領・重範であった。重範は天皇の呼び掛けに応じ、まった約二千五百人の総大将をつとめた。

重範の死後、足助氏は南北朝時代には南朝の宗良親王を支援していたが、後に足助を離れて全国に散りとなった。だが、一部は室町幕府に降り奉公衆に取り立てられて重んじられたという。

コメン